

公益財団法人 日本バレーボール協会 指導者養成 専門科目 新カリキュラム（案）

スタートコーチ（18歳以上）4h	集合	コーチⅠ（18歳以上）20h	集合	その他	コーチⅡ（20歳以上）40h	集合	その他	コーチⅢ（22歳以上）60h	集合	その他	コーチⅣ（25歳以上）80h	集合	その他	
主管：都道府県等	主管：都道府県等				主管：都道府県等				主管：指導者養成委員会		主管：指導者養成委員会			
	専門集合講習 18h：その他2h				専門集合講習 24h：その他16h（20h）				専門集合講習 27h：その他33h		専門集合講習 36h：その他44h			
①【種目の特性に応じた基礎理論】														
指導者の在り方	1	指導者の在り方	1		指導者の在り方	1		指導者の在り方	1		指導者の在り方	1		
バレーボールの特性	1	バレーボールの歴史	1		基礎技術と指導法（2／6／9）	2		戦術・戦略論（基礎）	2		バレーボールの現状と世界の動向	2		
バレーボールの基礎技術	2	ビーチバレーボールの指導法と競技規則	2		競技会及び講習会の管理・運営	2		バレーボールの医学	2		バレーボールのバイオメカニクス	2		
		競技規則と審判法（6／9）	1		チームマネージメント	2		バレーボール選手と栄養	2		スカウティングとその活用法	2		
		練習計画の立案	1		バレーボールの事故と安全対策	2		ゲーム分析法	2		バレーボールの組織・選手育成制度	2		
					フィジカルトレーニング(基礎)	2		メンタルトレーニング（基礎）	2		アンチドーピング理論	2		
					# 競技規則と審判法		(2)							
					# 救急法		(2)							
②【実技・指導実習】														
		指導実習（基礎Ⅰ）	2		指導実習（基礎Ⅱ）	2	10	指導実習（応用）	2	20	指導実習（トップレベル）	2	30	
		初心者導入法（2／4／6／9）	2		ゲームマネジメント実習（基礎）	2	4	ゲームマネジメント実習（応用）	2	10	ゲームマネージメント実習（トップレベル）	2	10	
		フォーメーション（基礎）	1		フォーメーション（応用）	2		練習方法の研究	2		フォーメーション（トップレベル）	2		
		ウォーミングアップとクーリングダウン	1		発育発達段階に応じた指導法	2		フィジカルトレーニング(応用)	2		戦術・戦略論（応用）	2		
		救急法実習※	2								フィジカルコンディショニング	2		
											メンタルトレーニング（応用）	2		
											ポジション別指導法	2		
③【コミュニケーション実習】														
		グループディスカッション	1		グループディスカッションⅠ	1		グループディスカッションⅠ	1		グループディスカッションⅠ	1		
					グループディスカッションⅡ	1		グループディスカッションⅡ	1		グループディスカッションⅡ	1		
											グループディスカッションⅢ	1		
											グループディスカッションⅣ	1		
④【レポート】														
		子どもたちを理解する		2	基礎的コーチングを理解する		2	レポート課題Ⅰ		2	レポート課題Ⅰ		2	
								レポート課題Ⅱ（チーム指導実習）		1	レポート課題Ⅱ（チーム指導実習）		1	
											レポート課題Ⅲ（ゲームマネージメント実習）		1	
⑤【試験】														
		筆記試験	1		筆記試験	1		筆記試験	1		筆記試験	1		
		実技試験	2		実技試験	2		実技試験	2		実技試験	2		
								口頭試験	3		口頭試験	4		
集合講習合計時間	4	合計時間	18	2	合計時間	24	16（20）	合計時間	27	33	合計時間	36	44	
専門科目合計時間	4	専門科目合計時間	20		専門科目合計時間	40	（44）	専門科目合計時間	60		専門科目合計時間	80		
4	0.5日	7／7／4	2.5日		7／7／7／3	3.5日		7／7／7／6	4日		8／7／7／7／7	5日		

※3時間とし、消防署と連携が可能であれば、「普通救命救急」資格の取得できる。

はコーチⅡから受講する場合、事前の自宅学習が必要。

コーチⅠのレポート課題は、「コーチングバレーボール 第3章 子供たちを理解する」を読み、3-1[体力面から子どもを理解する]について考えをまとめる。
コーチⅡのレポート課題は、「コーチングバレーボール 第2章 バレーボールの基礎的コーチングを理解する」を読み、2-1[コーチングに必要な基礎的態度]について考えをまとめる。
レポートの形式（例） A4横書き、印刷方向は縦 ・余白は全て20mm（左右上下）
コーチⅠ・Ⅱ 枚数は2枚以上（2枚目になる場合は両面で印刷）・文字数は2000字以上とする。
レポートの提出） コーチⅠ・コーチⅡは、 集合講習中・集合講習受付時等、主管組織で決定